



# gacco/MOOCにおける 学習ログデータ利活用

2015年6月27日

オンライン教育が拓く大学の未来 at 帝塚山大学

NTTナレッジ・スクウェア株式会社

gacco開発チーム 渡辺 泰将





Certified by



gaccoとは

講座一覧

受講ガイド

ログイン

新規会員登録

## Your Learning, Your Style.

### 無料で学べる大学講座

[gaccoガイドはじめました>>](#)

#### gacco headline news

6月9日、募集。高校生対象特別企画第二弾。  
「ビジネスプランをつくってみよう」



[English Guide HERE!](#)

**直近の開講講座・募集中の講座** 受講登録可能



Leap Together on MOOC!  
Interactive Teaching

聞だけの授業は、  
終わりに  
しよう。

開講中

 2015年6月10日 開講

インタラクティブ・ティーチング

対面学習コースあり

東京大学  
栗田 佳代子、中原 淳 他



STRATEGIC MANAGEMENT

開講中

 2015年6月11日 開講

MBA 戦略経営

対面学習コースあり

中央大学大学院 戦略経営研究科（ビジネススクール）  
遠山 亮子、露木 恵美子、田中 洋、中村 博



Exercise Science & Biomechanics Running

募集中

 2015年6月16日 開講

ランニングのスポーツ健康科学

立命館大学  
橋本 健志、長野 明紀

a MOOC platform certified by JMOC

会員登録開始：2014/2/3

初回講座開講：2014/4/14

会員数：約\_\_\_\_\_人（退会者含まず）

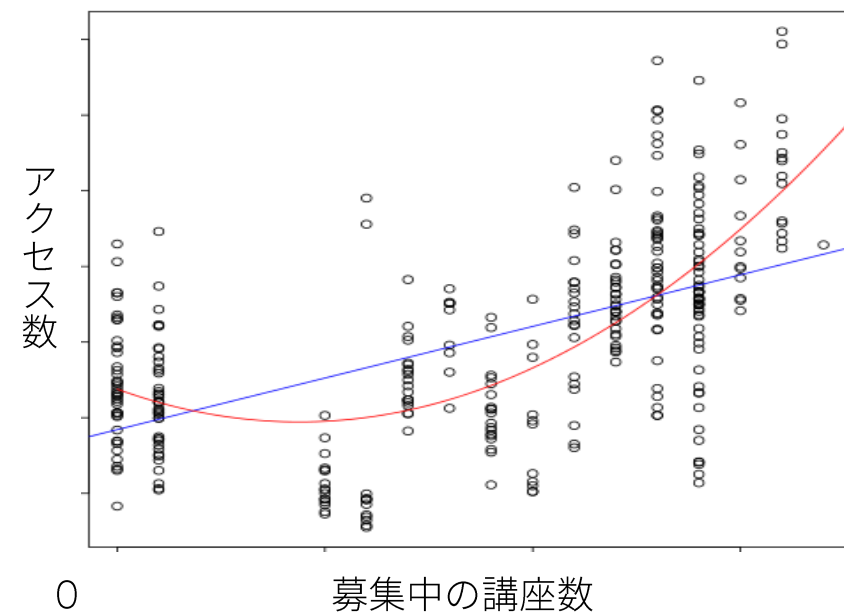
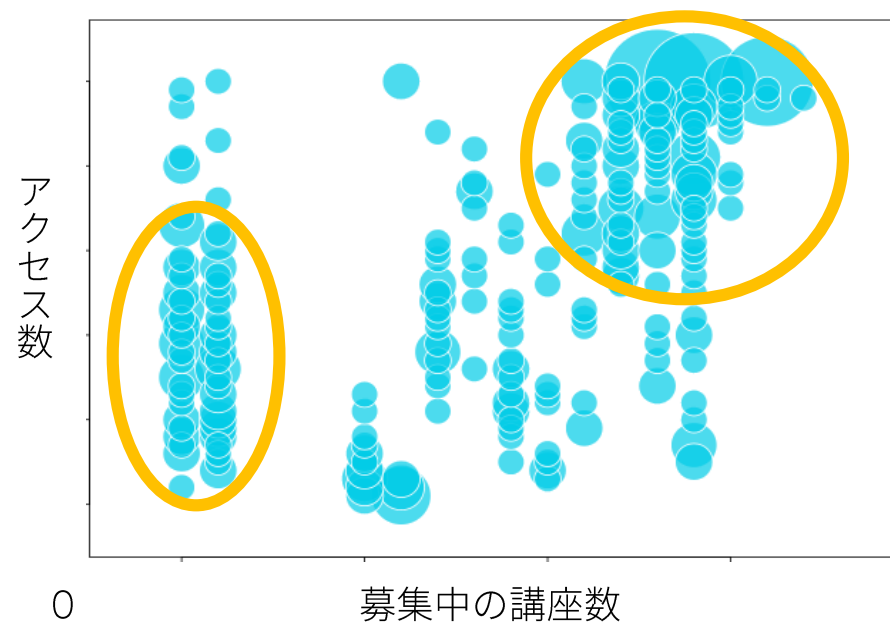
講座数：計\_\_\_講座

おかげさまで、事業2年目に突入。順調に推移しております。  
ありがとうございます。

## 未来 × 学習ログデータ

1. 受講生の拡大を通じた学習社会の実現を目指して、MOOCをはじめとしたオンライン学習を盛り上げたい。
2. 事業をサステイナブルにするために、いいお付き合いができるユーザーを見つけるためにターゲティングを試してみたい。
3. 学習行動や教育効果に関する分析  
申し訳ございませんが、手が回っておりません。

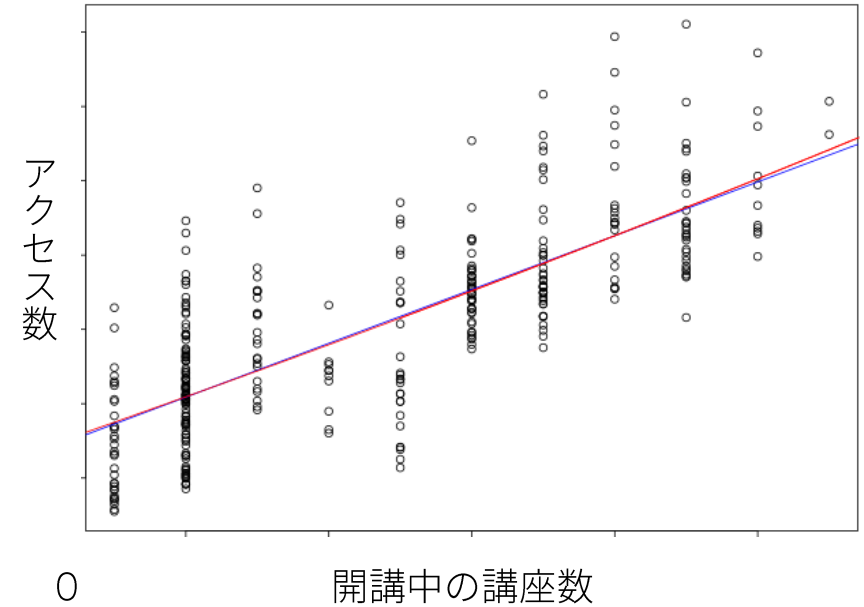
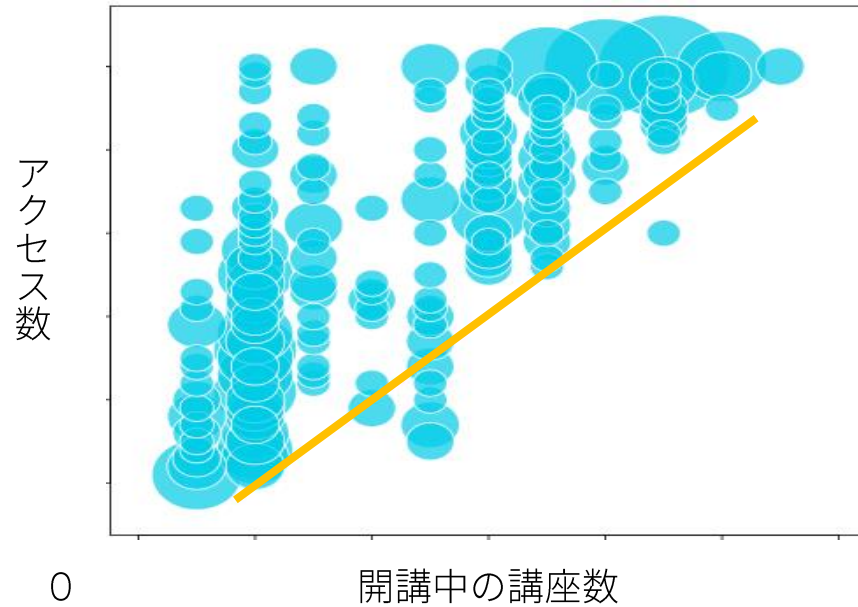
## 募集中講座数



- 募集中講座数が少ないと、アクセス数は伸びない
- 募集中講座数は、2次の相関の方が合いそう

▶ 募集中講座は多い方が、サービスとしては伸びる傾向にありそうだ

## 開講中講座数



- 開講中講座は、アクセス数の下支えをする
- 開講中講座は、線形の相関がある

▶ 常時、何かの講座が開講していることは盛り上がりの基礎

## まとめ

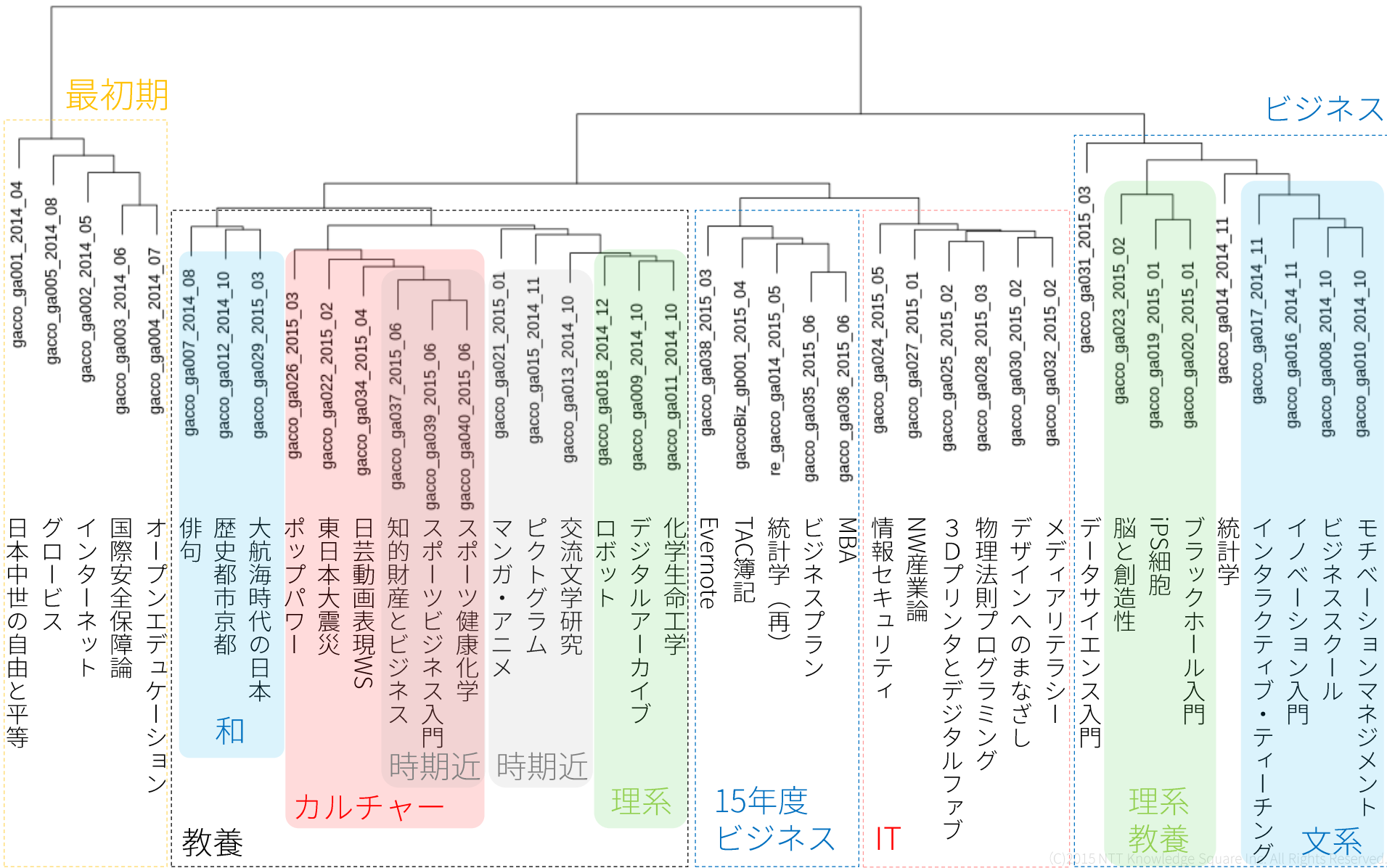
- たくさんの講座が募集開始状態になると、マーケットは2次曲線的に盛り上がっていく
  - 開講中の講座があることで、盛り上がりの基礎をなす
- ▶ 様子見をされているよりも、乗っかっていただいた方が、盛り上がりを作っているのだと思います。

# ターゲティング

## 受講登録クラスタリング

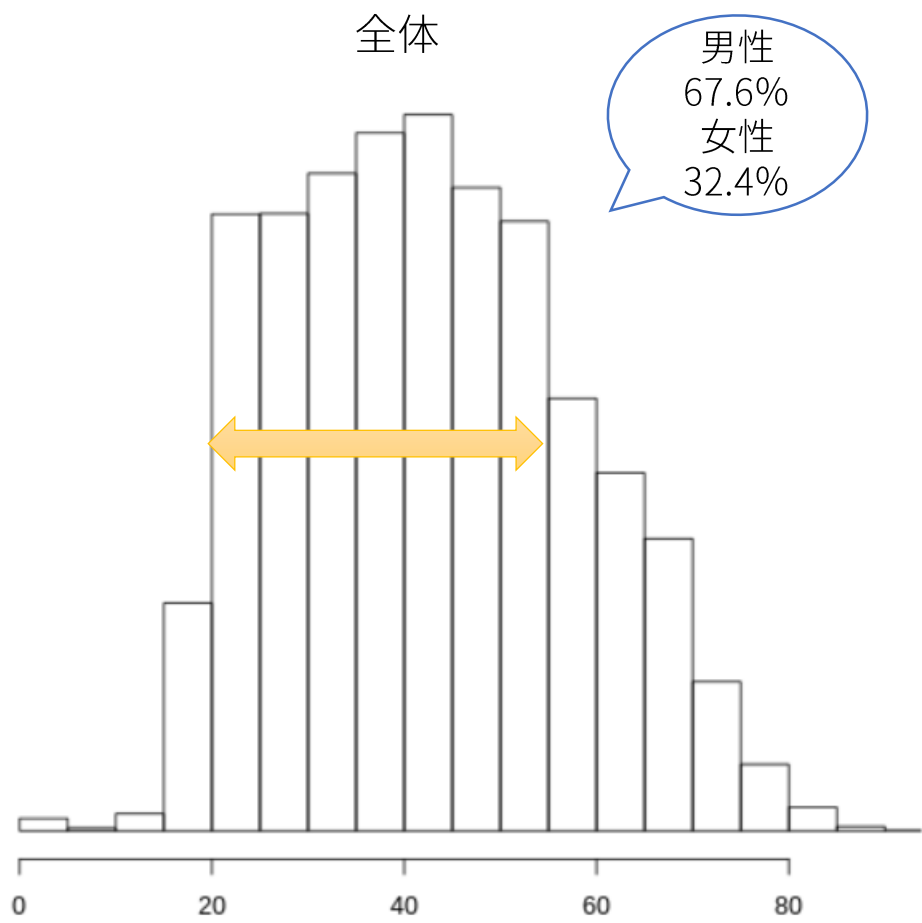
最初期

ビジネス

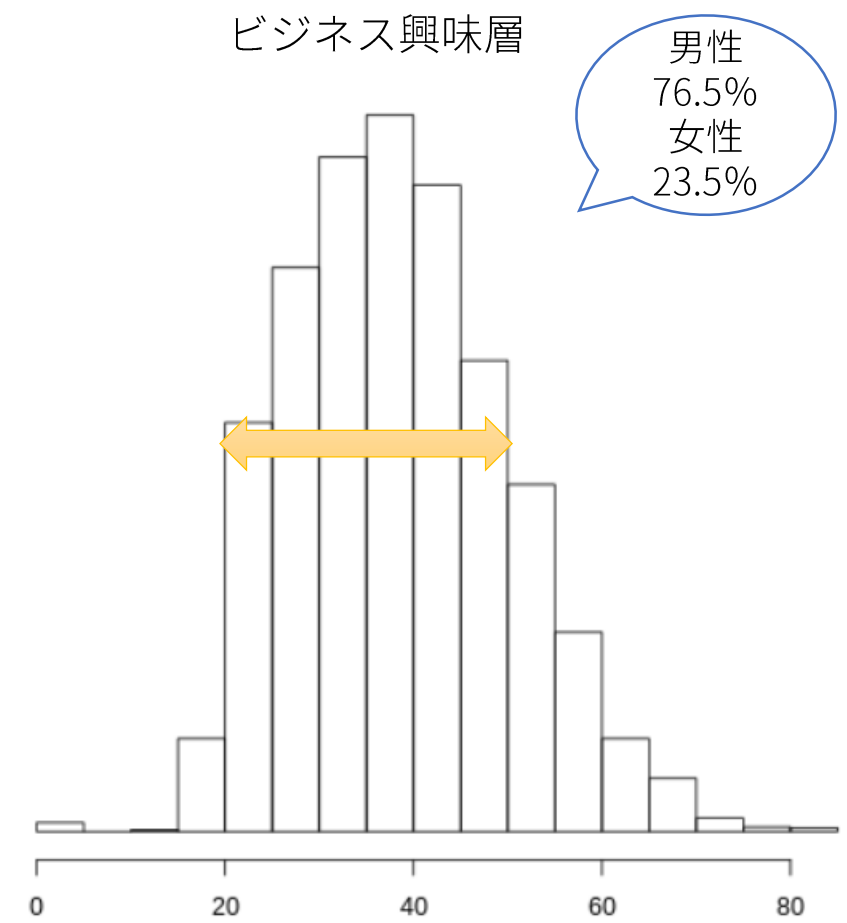




## 全体 vs ビジネス興味層



20~50代後半まで  
ほぼ一様分布  
平均42.96歳



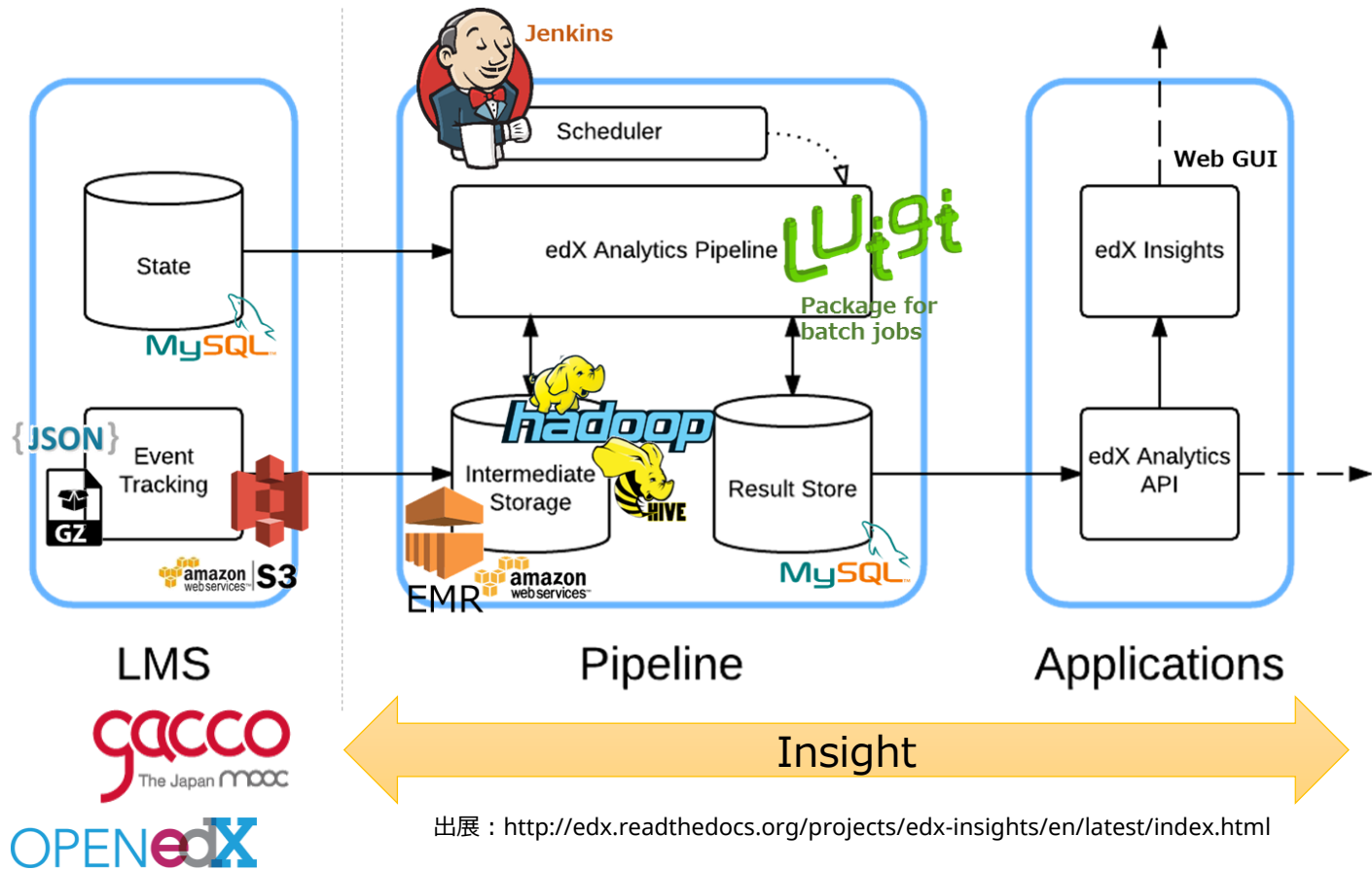
全体に比べ  
若年寄りの正規分布状  
平均39.03歳

## まとめ

- ジャンルと開講時期の2軸
    - ジャンル：ビジネス、IT、教養、文系、理系
    - 時期：ついでに学ぼう、次は何学ぼう
  - 実学にニーズあり
    - 世の中とのつながり感、役立つ感が大事
  - 興味層ごとに年齢分布、性別比率も異なる
    - 誰に打ち出すのかを決めるべき
- ▶ 「欲しいものを、熱いタイミングで、使えるものを、適切な方へ」

## Open edXの動き

- オプションの分析エンジン「edX Insight」の開発が進む
- 講義動画の離脱時間分析（XX分目に離脱した等）
- 週単位のアクティブユーザーの見える化



出展 : <http://edx.readthedocs.org/projects/edx-insights/en/latest/index.html>

## まとめ

- Open edXの動きは継続して追っています
  - 純正の分析システムの完成度は、今、そこまで洗練されてはいない
  - 継続的に動き続けるので、着手するタイミングが難しい
  - 実際のところ、手が回っていません（実務7名）
  - Learning Analyticsなニーズがあることも感じてはおります
  - 一方で、データの取扱いには繊細なご時世
- ▶ システム/仕組みづくり、セキュリティ、許諾等の調整業務、等々それらを超えていこうというパートナーたらん方、お声がけください。

## 未来 × 学習ログデータ

数多くの講座が公開され、

同時にたくさんの講座が運営され、

ニーズとが学びとつながる。

そして、求める人へとリーチし、マッチングする世界。

至極、当たり前前の方がわかりましたが、

当たり前前の方をやっていけば、ユーザーは応えてくれるようです。

その先にあるデータ利活用には、まだ、課題が多いですが、gaccoはより良い仕組みをつくっていきたいと考えています。

Thank you.

